

# 令和7年度NPOとの 協働施策調査の結果について(概要版)

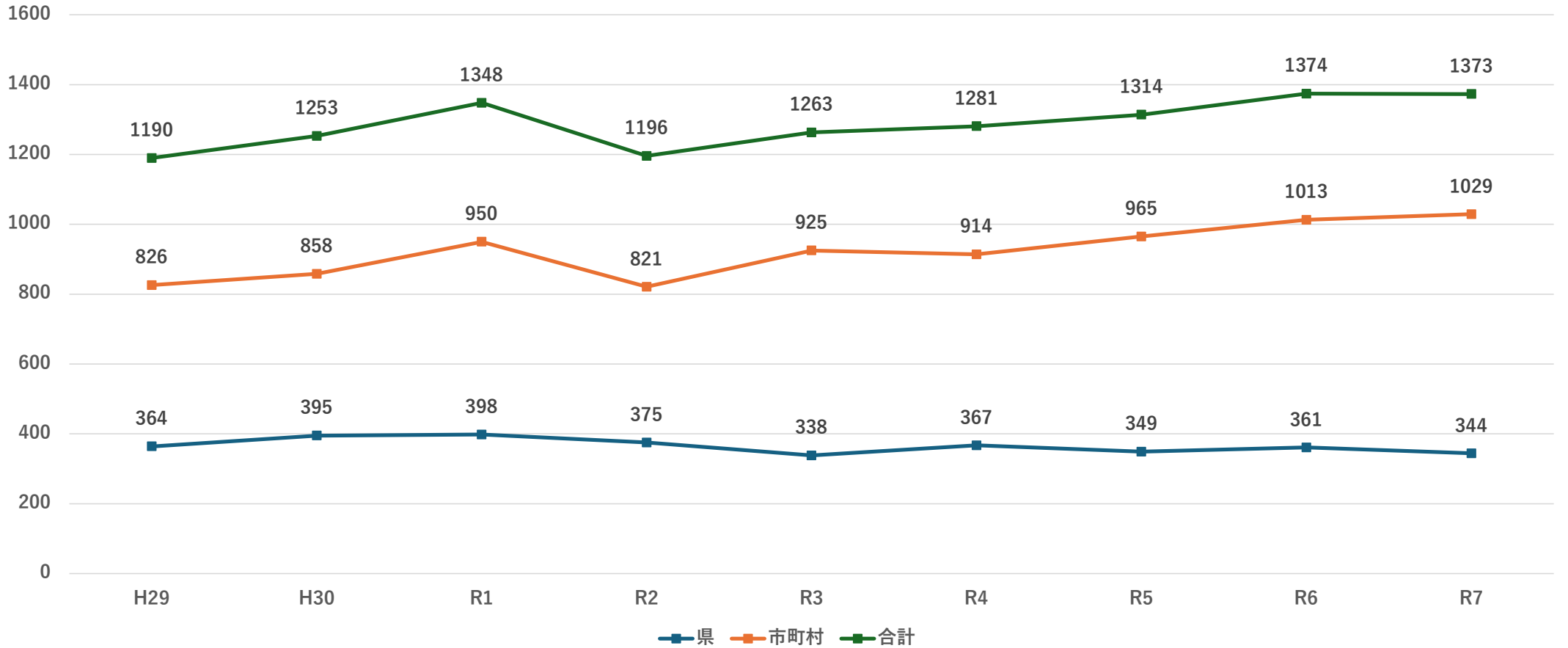
## 【NPOとの協働施策調査の目的】

本県では、地域課題解決や災害対応力の向上、NPOの基盤強化に向けて、NPOと行政との連携・協働を推進している。本調査は、毎年度の事業実施状況を把握・分析し、今後の協働推進施策の効果的な立案に資することを目的とする。

## 【(参考)協働の手法について】～おおいたNPO協働実践マニュアル(概要)～

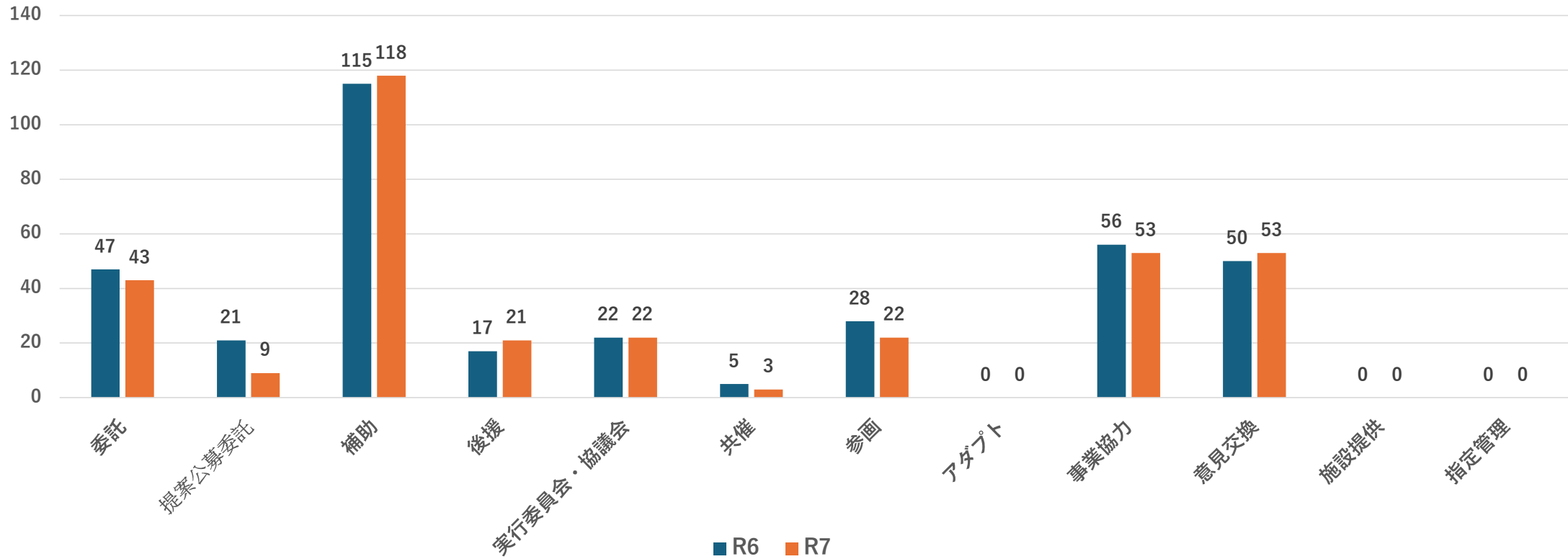
手法	内容	(例)
委託	企業や行政が直接実施せずにNPOに委託して事業を実施する方法	動画撮影委託、研修にNPOを派遣
補助	NPOが主体的に行う公益性の高い事業を支援するために補助金交付	人権相談等の活動を支援
共催	NPO、企業、行政等が主催者となり、協働で事業を行う	ブース出展やステージ出演を実施
後援	NPOが行う公益性の高い事業に対し、名義の使用を認めて支援	チラシ等に「●●市、●●企業」などの記載
実行委員会・協議会	NPO、企業、行政等で構成された「団体」が一つの主体として事業を行う	「●●委員会」、「●●協議会」等
アダプトシステム	地域に密着したNPOが河川、道路の里親となり清掃等を行う	河川清掃活動、道路落ち葉拾い活動
参画	事業計画段階への参画、審議会への参加(NPOからの提案を受ける)	委員として参加
事業協力	事業の実施、広報等で協力	研修講師、啓発活動
意見交換	情報交換・意見交換の実施	地域課題・取組について、県民と意見交換
施設提供	公共施設の提供	●●施設の管理業務委託

## NPOとの協働件数年次推移



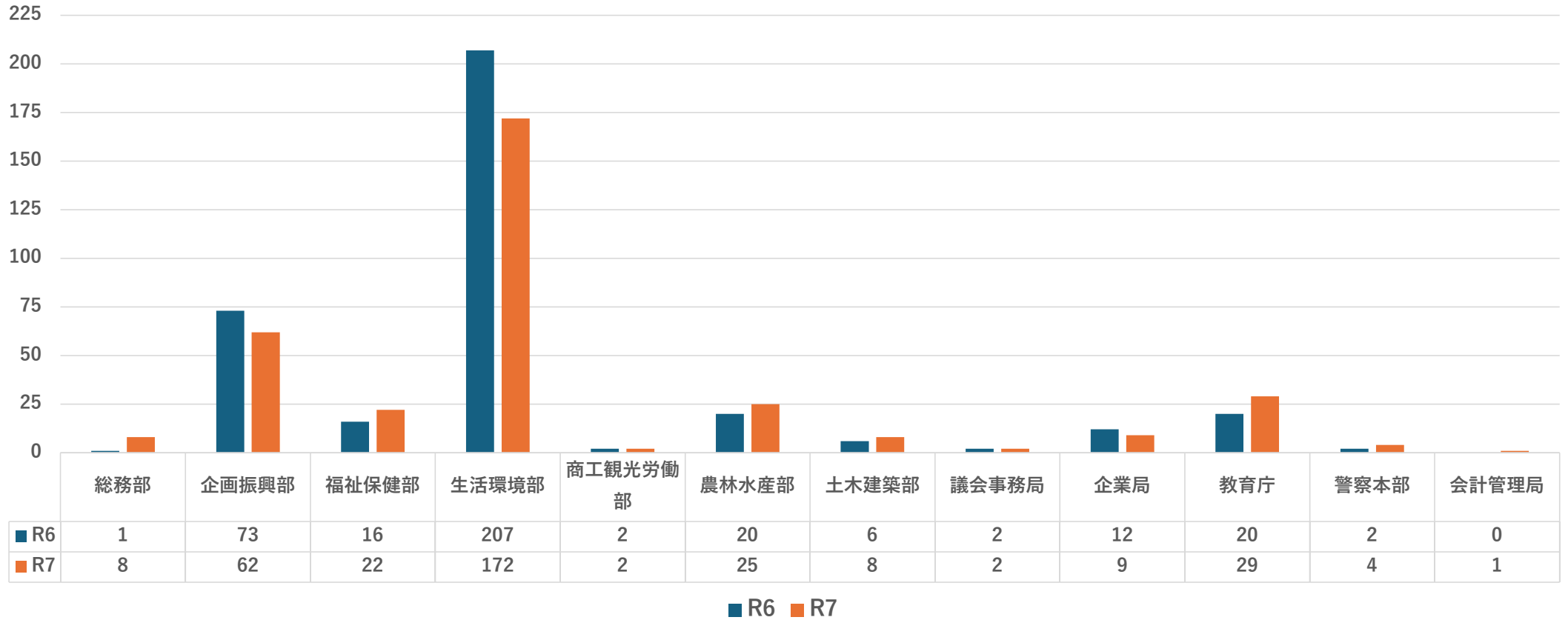
- 大分県全体の協働件数は横ばい傾向(1,374件→1,373件)
- 県の協働件数は344件で、昨年度より17件減少
- 市町村の協働件数は1,029件に増加

## 県とNPOとの協働実績(手法別)



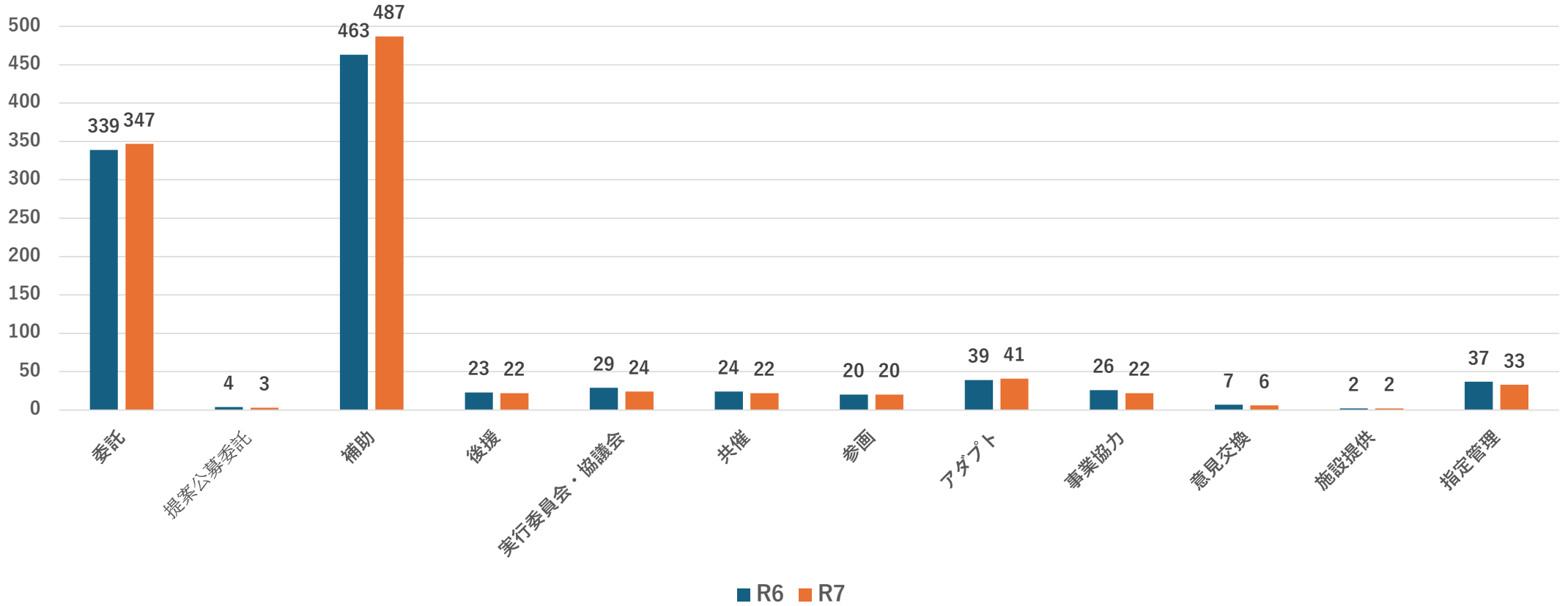
- 協働実績(手法別)は横ばい傾向
- 「後援」が4件、「補助」「意見交換」が3件増加
- 「提案公募委託」が12件減少

## 県とNPOの協働件数（部局別）



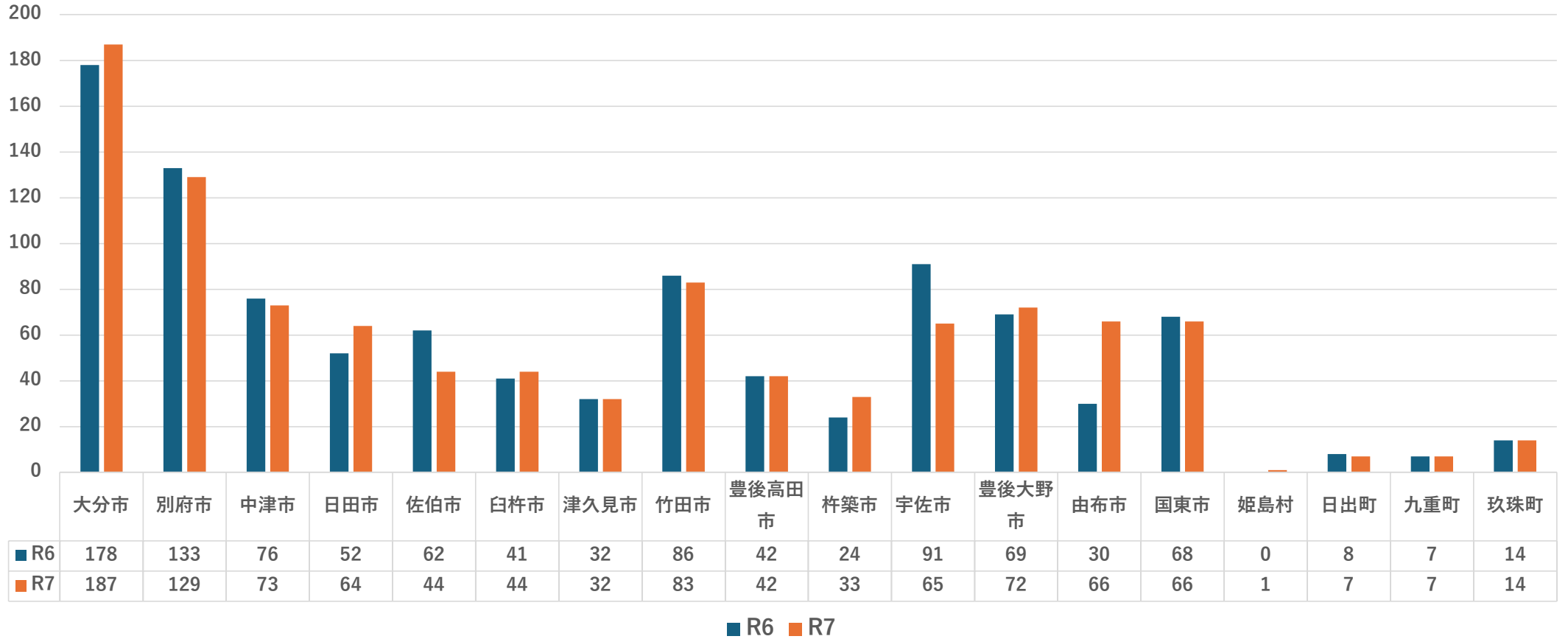
- 生活環境部が172件で部局別最多（昨年度比較 -35件）
- 7部局で協働件数が増加

## 市町村とNPOの協働実績（手法別）



- 「補助」が24件増加
- 各手法の件数は全体的に大きな変化なし

## 市町村とNPOの協働件数



● 18市町村中、7市町村は昨年度より協働件数が増加  
 ● 由布市で協働件数が大幅に増加